



# ゆり中だより

三田市立ゆりのき台中学校

令和6年5月2日 第2号

## ＝学校教育目標＝

「命」と「心」を大切に、「夢」を描き、輝かしい「未来」に向け前進する生徒の育成

## 新たな環境で好スタートを切る

始業式、入学式から1か月が経とうとしています。朝の登校、授業中、給食準備の様子を見ながら、皆さん一人一人が、新しい環境で「頑張ろう」という姿勢が伝わってきます。あいさつにしても大変気持ちの良い「言葉」をかけてくれます。職員室での先生方の会話にも、皆さんが新しい環境で前向きに頑張ろうとしている話をたくさん聞いています。先生たちもそんな皆さんをしっかり支え、応援していきますね。ここでは、3学年それぞれの「学年目標」と目標に込めた思いを学年主任の先生から紹介してもらいます。

### ○1 年学年目標「心」

～素直にきく心、協力する心、人を大切にする心～

これから3年間、心身ともに成長していくみなさんが、まずは今年一年、人のアドバイスを素直に受け入れ、協力をおしまず、周りの人を大切にできる心を育てて欲しい、そんな気持ちを込めてこの目標に決めました。中学校生活の土台となる「心」をしっかり育てましょう。

### ○2 年学年目標「優しく 賢く たくましく」

昨年度は、「優しい」気持ちで、新たな出会いを大切にしていこうと、みんなは1年間、中学校生活を過ごしてきました。その経験を生かして考えて行動し、今年はさらに、充実した生活を送って欲しい、昨年度の反省を生かし、同じ失敗を繰り返さないで欲しい、先を見通しているいろんなことにチャレンジして欲しい、という願いを込めて「賢く」を漢字に変換しました。

この目標が実践できるように、気持ち新たに頑張っていきましょう。

### ○3 年学年目標「思いあい 認めあい 支えあい」

～ 道を拓く ～

中学卒業という人生のひとつの節目を迎える3年生。義務教育の期間を終え、進み方が決まっていたこれまでとは違い、進路を自分が考え描いていくということは、大変大きな経験です。未知の世界に対する希望がわくと同時に、心配や悩み事など、不安も尽きず、ふくらむばかり。そんな時を辛抱強く過ごしていく子どもたちを支えてくれ、励ましてくれるのが一緒に頑張る周囲の友達存在です。そばにいて同じ空気を味わい同じ時間を過ごす存在

は、心がくじけそうになったり、泣きたくなるようなときに、それでも前を向こうと頑張りたいときに、どれだけ心強いものであることかと思えます。お互いにとって自分をカブてくれる仲間として、一人一人が、そして全員が、自分が選択する進路に向かって道を拓く一年にしてほしいという願いを込めています。

5月に入ったら、1年生は転地学習、2年生はトライやる・ウィーク、3年生は修学旅行に向けた動きが本格化していきます。それぞれ学年目標を意識しながら活動し、さらなる成長を期待します。

## 5年ぶりの3学年そろっての対面式



▲プレゼンテーションの1場面 ▲担任の先生とともに退場する1年生  
「対面式」とは、生徒会が主催。新入生の1年生と2・3年生が対面し、学校や部活動について紹介しながら、2・3年生が歓迎をするのですが、新型コロナウイルス感染症対策の関係で、3学年そろっての対面式は見送られてきましたが、17日（水）5年ぶりに3学年そろっての対面式が実現できました。

#### ○対面式プログラム

- ・校長先生の言葉
- ・生徒会副会長歓迎の言葉
- ・学校クイズ
- ・能登半島復興支援に関するプレゼンテーション
- ・生徒会紹介ビデオ
- ・部活動紹介ビデオ

生徒会活動はもちろんのこと、事前収録した部活動紹介や学校クイズなどiPadを駆使しながら、1年生の皆さんに、ゆりのき台中学校での生活について楽しく分かりやすく伝えようと、生徒会役員の皆さんが前年度から着々と準備を進めてくれ、学校クイズでは、1年生のみならず会場全体が大いに盛り上がりました。また、3月9日の神戸新聞、同月24日の読売新聞に

## ≪ 5月の行事予定 ≫

日	曜	行事等	講師	給食
1	水	3年実力考査	子サ	1・2・3
2	木	オープンスクール 転地学習説明会 部活あり	子サ	1・2・3
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火	ノ一部活デー	SC・子サ	1・2・3
8	水	専門委員会	SSW・子サ	1・2・3
9	木	全校集会 避難訓練 内科健診3年 尿検査2次① 定時退勤日 ノ一部活デー	子サ	1・2・3
10	金			1・2・3
11	土			
12	日			
13	月	ノ一部活デー	子サ	1・2・3
14	火	命を考える日	SC・子サ	1・2・3
15	水	生徒総会	SSW・子サ	1・2・3
16	木	トライやる統一訪問日 ノ一部活デー	子サ	1・2・3
17	金			1・2・3
18	土			
19	日			
20	月	ノ一部活デー	子サ	1・2・3
21	火	尿検査2次②	SC・子サ	1・2・3
22	水	修学旅行	SSW・子サ	1・2
23	木	ノ一部活デー 定時退勤日(17:30)	子サ	1・2
24	金	↓		1・2
25	土			
26	日			
27	月	トライやる・ウィーク ノ一部活デー	子サ	1・3
28	火		SC・子サ	1・3
29	水		SSW・子サ	1・3
30	木	転地学習 ノ一部活デー	子サ	3
31	金	↓ ↓		3

子サ：子どものサポーター SC：スクールカウンセラー  
 SSW：スクールソーシャルワーカー [最終下校] 17:30  
 ≪6月の主な予定≫  
 4：全国学力学習調査経年変化調査 専門委員会 5：全校集会  
 6：歯科健診 内科健診PM2年 7：ハニーFM 11：耳鼻科健診  
 12：創立記念日 12～18：教育相談 15・16：三田市総体(陸上) 17～7/4：教育実習 19～21：期末考査 27：眼科健診

も掲載されましたが、「自分たちにできる災害支援を」と、生徒会の皆さんが能登半島地震の被災地へ派遣された消防士さんから活動内容や被害状況を聞き取り、学んだことをもとにプレゼンテーションを行い、募金を呼びかけました。（校内募金活動は5月10日から、地域においては5月19日のウッディタウンフェスティバルで行う予定です）生徒会役員の皆さん、ご苦労様、そしてありがとう。対面式を成功に導いてくれた生徒会役員の言葉を紹介します。

私たち生徒会役員からすれば、3年生を送る会に続くイベントで、新1年生を迎え入れるという重大な役割でした。まだ3年生になったばかりで、不慣れな環境の中、すぐに入学式……。でも1年生の皆さんには、中学校生活を最初から楽しんでもらいたかったので、全身全霊をかけて準備をしました。私はクイズで学校のことを知ることができたら楽しめるのではないかと考えたので、できるだけ退屈をしないように試行錯誤しながら取り組みました。生徒会紹介ビデオはかなり苦労して仕上げたので、楽しんで見てもらえてよかったです。学校クイズでは、期待以上の盛り上がり様で、春休み中からの準備の甲斐があったと思います。これからまだたくさんの行事があるので、一生懸命準備をして皆さんに楽しんでもらえるように頑張っていきます。

## 相談室って何？

ゆりのき台中学校では、保健室の並びのスペースを活用し、自分のクラスに入りづらい生徒に対し、落ち着いた空間で学習支援や生活支援を行う「相談室（校内サポートルーム）」の取り組みを進めています。

生徒たちは、それぞれのペースに合わせて課題に取り組んで過ごしています。子どもサポーターの先生（校内サポートルーム支援員）とお話をしたり、折り紙やお絵かきなどで気持ちをリセットしたりする場面もあります。また、クラス担任や教科担当の先生とお話をする機会をもち学校生活に慣れてくれば、スモールステップで少しずつ授業に参加できるように一人ひとりの状況に応じてサポートしています。利用時間は学校時間割に準じます。その他、ご不明な点がございましたら担当者が対応いたしますのでご相談ください。（担当：特別支援コーディネーター）

## 地域に支えられているゆりのき台中学校



4月25日（木）、今年度1回目のウッディ・カルチャータウン青少年健全育成連絡協議会（通称、「青少協」）が行われました。この組織は、子どもたちの健全育成を目的に、ゆりのき台中学校区とけやき台中学校区の小・中・高等学校の教職員とPTA、補導員さんや自治会、イオン三田ウッディタウン店を始めとする事業所等で構成されています。

これらの団体が月に1回程度集まり、巡回補導活動の報告をしたり、子どもたちの安心・安全について情報交換をしたりしています。このような多団体が参画した団体は、三田市内でも珍しいもので、地域の誇りです。

この他にも、登下校時に立ち番をして安全を確保してくれている方、学校にボランティアとして関わってくれている方など、様々な人が支えています。皆さんの安全安心な生活は、地域の大人の支え・想いで成り立っているのです。そのことを真に理解できていたり、想いを感じてくれていたりすれば、地域の中でどのように行動すべきか、わかるはず。「すべき」ではなく、自然と行動に表れるはずです。

ゆりのき台中学校が素晴らしい学校であってほしいと願っている人がたくさんいます。地域の一員として、地域をつくる一人の人間として、自分自身ができることを考えていきましょう。〈生徒指導通信より〉

私が、けやき台中学校の生徒指導担当として「青少協」の事務局の運営をしていた時、副会長の方が言われた言葉が忘れられません。「子どもは地域の宝。落ち着いた学校にするためには、落ち着いた地域にすること。そのため補導活動、誇りを持って活動しています。」ゆりのき台中学校もそうした地域の方のスピリッツに支えられていることを、皆さんも知っておいてほしいです。

## 5月のゆり中

### 3年 修学旅行 22日（水）～24日（金）

修学旅行は、生涯にわたり心に残る中学校の大きな行事の一つです。長崎は、古くから外国との交流があり、長崎独特の文化が形成されています。班の仲間と長崎の街を散策しながら、異国情緒あふれる長崎の空気に触れ、文化を直接感じ取り、視野を広げてほしいと思います。また、長崎には、原子爆弾の投下による悲惨な傷跡も残っています。いま世界中の人々が、これまで以上に「戦争」「原爆」「平和」について考えています。2年次に京都の国際平和ミュージアムを見学して学んだことを基礎として、「あなたにとっての平和とは」という問いの答えを見つけてほしいと思

います。そして訪れる長崎、原爆資料館の展示にもしっかり目を向け、心を寄せ、平和の尊さを感じてほしい。その現地で行う「ゆり中発の平和宣言」に期待しています。

修学旅行では、共に行動する仲間（友）がいます。修学旅行が良い思い出としていつまでも心に残るのは、互いに信頼し支え合い、高め合える仲間（友）とともに行動するからです。相手を思いやる気持ちや行動を通じて、お互いの「絆」を深め合い、友と共に助け合い成長する修学旅行になることを願います。

### 1年 転地学習 30日（木）31日（金）

鉢伏高原にて1泊2日で転地学習を実施します。目的は、「共同生活の体験を通じて、仲間づくりを進める。」「集団の中で適切な判断力と行動力を養う。」「自然に親しむ。」の3つです。276人の大所帯、緩和されたとはいえ感染症対策を取りながら、4つの宿舎に分宿して行きます。入学後少しずつ緊張感も取れ、最初の学年行事の転地学習を、皆さん楽しみにしていると思います。各クラスから出ている実行委員を中心に3つの目的を達成し、学校を離れた場で、ゆりのき台中学校の伝統である「自ら主体的に行動できる生徒」の礎を体現してきてほしいと思います。一回り成長し帰校する皆さんの姿を楽しみにしています。保護者の皆様においては、入学後間もなく様々なご不安もおありかと思えます。遠慮なく、担任や学年教師にご相談ください。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

※修学旅行、転地学習では、PTAの皆様の協力で利用しています「ミマモルメ」で生徒の様子を簡単ではありますが、1日3回（朝、昼、夜）保護者の皆様に配信してまいります。時間の許す折にご覧いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

### 自動応答メッセージ（5月）

5月の「自動応答メッセージ」運用時間は以下のとおりです。この時間帯に、学校にお電話をいただいた場合、自動応答メッセージが流れ、通話をすることはできません。ご理解をお願いします。

〈平日〉17：30（最終下校時間）～翌朝7：45

〈土日祝休日〉終日

なお、本校では、PTAのご支援のもと、欠席連絡等にメールサービス（ミマモルメ）を活用しています。土・日・祝休日も受付をしていますので、感染症や部活動の欠席等の連絡にもご利用いただきますようよろしくお願いいたします。ミマモルメの連絡の受付は、欠席・遅刻日の前日17時00分から当日8時30分まで（休日は終日）となっておりますのでご注意ください。

